

「お茶ですよ。うちは会社組織ですので私は農家ですけど会社員なんです。」と笑つた。聞けば、浩一さんのお祖父さんがお茶を始め二代目のお父さん達が三代目の世代となり、多少の重圧も感じているのだそう。その重圧をはねのけるように「三代目の世代はだめだった。」と言われたくない。父達を超える世代になりたい。」と話す浩一さんは、同じ志を持つ同世代

大根占地区で製茶業に勤しむ城下浩一さんが作業をしている茶園に伺うと、広大な敷地のなか一人で、茶葉の状態を見ていた。浩一さんによると、もうすぐ始まる一番茶に向けて茶葉の状態を細かく確認しているとのことだった。



# 錦江に生きる From young people in the future

◎このコーナーでは、町内でこれから根を張っていこうと頑張っている若者を中心紹介していきます。第45回目は、六反田自治会の城下浩一さんです。

# ●45人目 じょうの した 城下 こう 一 さん 【六反田自治会】



一番茶の収穫に向けて葉の状態を入念にチェックする浩一さん

部活動でサッカーをしてたなん  
てすごいですね、と言うと「J  
リーガーになれそうだったんで  
すけどね」と笑った。それは嘘  
だつた…。

最後に一言お願いすると「仕事にいろいろな会の活動と家を空けることが多く、家のことは空き家にまかせっきりになつつい妻にまかせっきりになつ

つっているのに、文句ひとつ言わ  
ずに頑張ってくれている妻に  
『ありがとう』と言いたいです。  
そして、アンパンマン好きな子  
ども達に自分がいつも『元気百

『いつも元

「氣をありがとう」と言いたいで  
す。」と家族想いの浩一さんら

しい言葉だつた。そして「ふかみ会では一番茶の終わる5月頃

から『お茶のおいしい入れ方教室』という活動を行っています。

もちろん無料ですので、団体の方や、お友達同士の集まりなど

にもお邪魔させていただきます  
ので、ぜひ一度お声かけください  
。」  
三吉一ミレーハ、言葉遣

「い」と清一ちゃんらしい言葉だった。

で熱い魂を内に秘めた、『元気百倍！浩ちゃんマン！』（本人

希望) だつた。

## 編集後記

A logo consisting of a stylized American flag graphic on the left and the text "PRINTED WITH SOY INK" in a bold, sans-serif font on the right, with a small "TM" symbol at the end.

顔が見える安心な市場」であることがその理由の一つです。本町の安心安全な商品を売り出す最も大事な要素の一つとも言えます。また、生産者だけではなく消費者の顔(ニーズ)が見える市場というのも重要な要素になつてくるのではないかと感じます。両者の顔が見える市場が増えていくように微力ながら努力していくたいと感じた一日でした。

発行／錦江町役場  
■編集／企画課 ☎893-  
■ホームページ／<http://>

発行／錦江町役場  
■編集／企画課 〒893-2392 鹿児島県肝属郡錦江町城元963番地 tel.0994-22-3032 FAX.0994-22-1951

■ホームページ／<http://www.town.kinko.lg.jp/> ■印刷／(有)南大隅新生社印刷